

【0→1 から 1→10 へ】

新規事業創出・拡大の新潮流と実践手法

～ネットワーク構築から M&A 活用、アイデア“リボーン” までを網羅解説～

—講師— アビームコンサルティング株式会社 NewTech アドバイザー 吉田 知広 氏

日時 2026年9月2日(水) 午後1時～3時
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

[重点講義内容]

「新規事業創出」に多くの企業が取り組むようになって久しい中、「0→1」の新規事業創出に関する悩み・関心に加え、「1→10」(事業化～収益化)以降の事業拡大に関する悩み・関心、ならびにこれらを実現するための新たな手法(従来から言われている社内での「0→1」創出制度活用や「スタートアップと事業会社によるオープンイノベーション」とは異なる手法)への関心が高まっていると認識しています。

本セミナーでは、新規事業の創出から拡大までのトレンドを、それらを実現するための手法の選択肢とあわせて説明した上で、「M&A の活用」と「アイデア”リボーン”(過去に創出したアイデアの”復活”）」に焦点を当て、そこに至るまでの情報収集やネットワーキングのポイント、アイデアを広げる／深めるポイント等について、重点的に解説いたします。

1. 新規事業創出～事業拡大の現状と課題

- (1) 新規事業創出担当者の声 (2) 新規事業創出／事業拡大の選択肢の広がり
(3) 新規事業創出～事業拡大の選択肢の例

2. 「0→1」フェーズ: 情報収集／ネットワーキングの重要性

- (1) 「0→1」フェーズの概要 (2) ”正しい”情報を”早く”収集するためのポイント
(3) ネットワーキングのポイント

3. 「1→10」フェーズ Part1: M&A による「共創」の可能性

- (1) アイディアを出して満足せず、「縦」にも「横」にも広げる
(2) 「M&A 活用」という選択肢とポイント

4. 「1→10」フェーズ Part2: アイディア”リボーン”の可能性

- (1) ビジネスコンテスト／アクセラレーションプログラムの現状と課題
(2) 過去に創出したアイデアを”復活”させる選択肢とポイント

5. 関連事例紹介

6. 質疑応答／名刺交換

●会場受講者特典

著書『新規事業の種をつかむ-信頼から生まれる共創が未来を拓く』(2025年10月 金融財政事情研究会)を進呈

PROFILE 吉田 知広(よしだ かずひろ)氏

2018年にアビームコンサルティング(株)に入社。現在、同社で初となるIC職(Individual Contributor)として、コンサルタント職とは異なり、自身のネットワークを活用した独自の活動を担い、新たなテクノロジーの活用や未来の価値創造に関わる新規事業創出チームをリードしている。

具体的には、スタートアップ企業との実証実験、新規事業企画の創出・構築、大企業同士の共創企画の創出、大企業・スタートアップ企業・自治体とのネットワーキング等に従事。特に、大企業の新規事業の担当者約180社、スタートアップ650社超、自治体約30、VC/CVC約40社といったネットワークを保有し、日々さまざまな分野の方々とディスカッションを行い、数多くのビジネス案の検討に携わった経験を有している。

